

主管課	介護福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	老人福祉費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【在宅福祉事業】 ○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業 65歳以上の単身高齢者等に対して、新たに10台を設置し、16台を廃止した。 平成29年3月31日現在の設置台数は、71台となった。 ○介護保険利用者負担軽減費補助事業 介護保険の一定のサービスを利用する低所得者に、利用者負担額の軽減を実施した社会福祉法人(2法人)に対して、合計124,690円を助成した。 ○介護保険利用料助成金支給事業 介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、介護保険料区分が第2段階、第3段階の高齢者を対象として、8,791件の利用者負担額を一部助成した。 ○日常生活用具給付等事業 65歳以上のひとり暮らし高齢者に対して、自動消火器を1人に支給した。 【介護予防・支援事業】 ○住宅改修支援事業 指定居宅介護支援事業者が行う理由書作成業務3件に対して支援した。 ○単身老人等配食サービス事業 65歳以上の単身高齢者等延べ323人に、2,664食の配食を行った。 【敬老事業】 ○敬老祝品 100歳到達者15人及び男・女各最高齢者に記念品を贈り、長寿を祝った。 ○敬老祝賀事業運営費補助金 敬老祝賀事業を実施した自治会及び老人クラブ40団体(10,094人)に補助金を交付した。 ○敬老祝金 77歳該当者(888人)に7,000円、88歳該当者(328人)に10,000円、99歳以上の該当者(57人)に30,000円の敬老祝金を支給した。							

事業の主な内容及び成果

【生きがいづくり事業】

○高齢者創作品展を開催し、363点の出品があった。

○老人クラブ等助成事業

市内28の老人クラブ、老人クラブ連合会、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに補助金を交付した。

【市民後見推進事業】

- ・平成28年4月1日付けで、飯能市総合福祉センター内に成年後見支援センターを設置した。
また、今後の市民後見制度のあり方、市民後見人養成講座修了生の活用について検討を行った。
- ・市民後見人養成講座(実践編)修了者を対象としたフォローアップ研修を開催し、55人が受講した。
また、市民後見に関する講演会を行い、31人が参加した。

【老人保護措置事業】

○措置状況

養護老人ホームに措置した者7人及び措置解除した者7人で、平成29年3月末現在の措置状況は、次のとおりであった。

- ・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 36人
- ・ 聖 明 園 曙 荘 : 1人

【地域介護・福祉空間整備事業】

○介護ロボットの普及による働きやすい職場環境の整備により、介護従事者の確保に資するため、介護ロボットを導入する介護施設に補助金を交付した。

○既存の小規模福祉施設等において、スプリンクラー設備の設置を促進するため、市内の老人ホームにスプリンクラー整備のための補助金を交付した。

補助金等の名称	団体名	事業費
介護ロボット等導入支援事業特例交付金	総合ケアセンター太行路	円 927,000
先進的事業支援特例交付金	(株)イーストマンライツ	3,912,000

主管課	介護福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	老人ホーム費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区 分	飯能市	川越市	狭山市	日高市	鶴ヶ島市
	人	人	人	人	人
年度計	429	12	24	16	12
月平均	35.8	1	2	1.3	1

区 分	毛呂山町	東村山市	川口市	入間市	東久留米市	合計
	人	人	人	人	人	人
年度計	12	12	10	1	12	540
月平均	1	1	0.8	0.1	1	45

○入・退所者の状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入 所	0	1	0	0	0	2	0	3	0	1	0	0	7
退 所	1	1	2	1	1	0	0	0	0	1	2	1	10

※年度末入所者数44人(うち市内入所者数36人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、平成18年度から指定管理者制度を導入し、事務事業の効率化を図った。